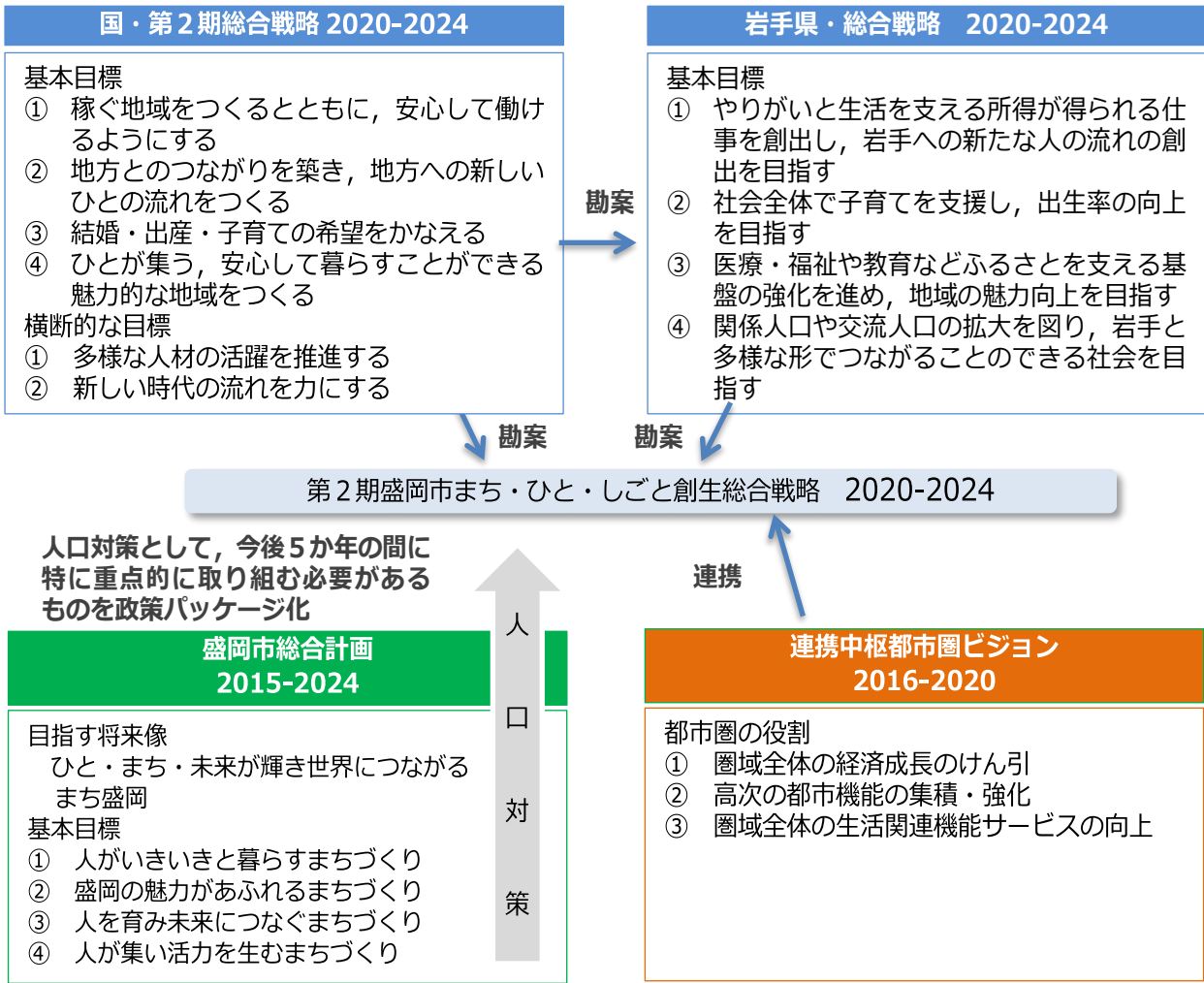


位置付け



基本方針

若者をひきつけ躍動するまち盛岡

第1期総合戦略では、長期的に人口を安定させるため、出生数の維持・増加に向けた取組を行い、子育て負担の軽減については、待機児童数ゼロを達成するなど成果を上げることができましたが、依然として自然動態では出生数の減少が続いています。その大きな要因は出生数の母体となる女性人口の減少にあります。

また、社会動態においても、若者の東京圏等への転出超過が続いています。

このことから、自然動態・社会動態においても若者の地元定着が大きな課題であり、その背景には若者が望む職種や賃金を求めて、東京圏等に転出している現状があります。

第2期総合戦略では、若者や女性の仕事に関する願いに応えるとともに、都市の魅力を生み出すことにより、若者の地元定着や東京圏等からの移住・定住を促進することで、出生数の減少と転出超過を抑制する好循環を目指します。

基本目標と基本姿勢

基本目標

- 1 若者・女性をひきつけるしごとと創造
- 2 切れ目のない結婚・出産・子育て支援
- 3 躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

基本姿勢

- 1 強みを生かした優れたプロジェクトの推進と情報発信
- 2 広域連携の推進による活力ある社会経済の維持
- 3 市民協働による、まち・ひと・しごとの創生
- 4 Society5.0, SDGs等の取り組みの推進
- 5 P D C Aのマネジメントサイクルによる進行管理

3つの基本目標と9つの戦略

基本目標1 若者・女性をひきつけるしごとと創造

- ☞ 就職を希望する高校3年生のうち県内就職を希望する者の割合〔%〕 67.6 → 70.0
- ☞ 大学卒業生の地元就職率〔%〕 44 → 55 ☞ 就職率（新規学卒者を除く）〔%〕 38.3→42.5
- ☞ 雇用保険適用事業所数〔社〕 8,426 → 8,700

戦略1

多様な仕事の創出

◇今後成長が期待される分野・市場への企業の展開支援 ◇企業誘致の推進 ◇新規創業者支援 ◇新たな商品・サービス開発支援 ◇国際リニアコライダー誘致 ◇インキュベーションを生かした起業、新技術・新製品の支援 ◇医療福祉機器製造企業の成長促進とクラスター形成

戦略2

仕事の魅力の向上

◇産業の高付加価値化 ◇経営力強化 ◇地元企業の育成と経営力強化 ◇生産性を向上させる新たな成長分野への取組支援 ◇事業承継支援 ◇農商工連携による付加価値の高い新商品・サービス開発支援 ◇商品・サービスを地域外へ情報発信する取組支援 ◇商店街が実施する事業への支援 ◇商店街と地域コミュニティとの連携支援 ◇商店街やエリアの魅力向上支援 ◇伝統工芸品の販路開拓、後継者育成 ◇魅力ある農畜産物の高付加価値化、1次産業や2次産業の成長を後押しできる環境整備 ◇豊富な森林資源の活用

戦略3

ワーク・ライフ・バランスの推進

◇企業、国、県、関係団体との連携によるワーク・ライフ・バランスの推進 ◇男性の家事・育児への参画を促す取組の推進 ◇民間企業等の意識づけや自主的な取組の促進 ◇働き方改革の推進

戦略4

地域経済を担う人材の育成・確保

◇人材の育成・確保の支援 ◇採用力強化の支援 ◇地元企業の人材確保支援 ◇女性の就業・再就職・起業支援、女性活躍の推進 ◇多様な人材が活躍できる環境整備

基本目標2 切れ目のない結婚・出産・子育て支援

- ☞ 合計特殊出生率 1.35 → 1.45 ☞ 出生数 2,245 → 2,184 ☞ 婚姻率〔千人対〕 4.7 → 4.7

戦略5

結婚の希望に応える支援

◇結婚マッチングのシステム運用 ◇結婚を取り持つ役割を担う人材の養成、ネットワーク化

戦略6

安心して子どもを産み育てられる環境整備

◇第2期子ども・子育て支援事業計画の確実な実施 ◇多様な保育ニーズに対応した支援 ◇地域の拠点となる子どもの居場所づくりと環境整備 ◇切れ目のない健診体制の提供 ◇乳児家庭全戸訪問事業の充実 ◇「子ども未来ステーション」の運営 ◇経済的負担の緩和 ◇地域における子ども・子育て支援の促進 ◇子どもを安心して教育させるための環境の構築 ◇ワーク・ライフ・バランスの推進

基本目標3 躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

- ☞ 20歳から39歳までの人口移動数〔人〕 △395 → 0
- ☞ 観光客入込数〔万人回〕 508 → 530

戦略7

関係人口・交流人口の増加

◇多様な手段による観光情報の発信強化、祭り・イベントの充実 ◇歴史まち並みを生かした観光地づくり、MICE誘致など ◇国際観光の推進 ◇関係人口の増加を基軸とした移住定住の仕組みづくり

戦略8

地元への愛着の形成、移住・定住の促進

◇U I Jターンの情報発信及び相談体制の強化 ◇「地域おこし協力隊」の活用 ◇若者の愛郷心を醸成する機会の創出

戦略9

都市機能の強化

◇都市再生、未来技術の社会実装、地域中核企業等の成長促進の調査研究 ◇SDGsの推進 ◇地域全体を俯瞰した地域交通網や交流拠点の整備推進 ◇都市機能の充実